

ブリッジ BRIDGE

社会福祉法人 ゆうかり

65 5
2020

みんな揃って
ハイポーズ！



特集

- 笑顔がいっぱい！
拠点グループホームも3年目！
〈地域生活支援拠点ゆうかり〉
- 吉本新喜劇を鑑賞しました！
〈ゆうかり学園〉
- 涙、涙の卒園式
〈ゆうかり保育園〉





2階GH「くるみ」夕食時
それぞれが個性、くるみスタイル。



4階「くろーばー」夕食時
食後の服薬の確認をしています。



ばすてる
DVD鑑賞中♪



ばすてる
散歩しています！



ばすてる
春の木市に行きました。

「ベッタン、ベッタン」【餅つき】しました！

2017年10月の開所から3年目を迎え、賑やかになってきた「地域生活支援拠点ゆうかり」のグループホームについてご紹介します。最初のお一人の頃から少しずつ入居される仲間が増えて、各階それぞれのホームの満室まであとわずかとなり、生活感もぐっと充実してきました。2階の男性ホーム「くるみ」は、暗号ロックキーを解除して自由に入居りが出来るため、それぞれの時間に合わせて就労や活動に出掛けられています。休日は気の合う仲間

同士で「友愛パス」を使って、買い物やイベントへと繰り出すこともあります。3階の女性ホーム「すみれ」と4階の男性ホーム「くろーばー」は、支援スタッフと一緒に生活をしながら、それぞれ個性的に毎日を過ごしています。各階とも世話人さんとも仲良しです。今日の出来事や聞いてほしい話をして、コミュニケーションを取りながら、楽しく生活しています。



2020.1.3 花尾神社初詣
みんなで花尾神社へ行きました♪



2020.1.26 鹿児島市少年合唱隊
素敵な歌声や振り付けに聴く方も真剣です。楽しい音楽会となりました。



2020.1.3 花尾神社初詣
今からお参りしてきます！



2020.1.3 花尾神社初詣
今年は何をお願いしようかな



2020.1.26 鹿児島市少年合唱隊②



2020.2.2 吉本新喜劇外出
会場に到着してまずは記念撮影。どんなお話が楽しみです。



2020.1.17 生活介護班書初め
みんなで書初めに挑戦しました。それぞれ真剣な眼差しで書きたいことを自由に表現しています。



2020.1.17 生活介護班書初め②



2020.2.2 吉本新喜劇外出②
買ったパンフレットを読んでいます。早く始まらないかな？



2020.1.17 生活介護班書初め③



生活介護班 ひな祭り
毎年恒例のひな祭り♪
今年はパネルを使ってなりきってみました。

**吉本新喜劇見学して感じたこと
利用者の東村さん、五十嵐さんに聞きました！**

初めて生で吉本新喜劇を見て嬉しかったです。特に面白かったのは、関西弁でツッコミをするところです。テレビに出る人たちの漫才が見られてよかったです。お昼はモスバーガーを食べて、帰りにおやつを買って食べながら帰りました。またみんなでいきたいです。

*吉本の皆さんへ一言

これからも体に気をつけて頑張ってください。私も学園でのお仕事を頑張りたいと思います。いつか吉本の皆さんと握手やお話してみたいです。(東村剛生さん)

吉本新喜劇を観て面白かったです。特にラーメン屋さんとおそば屋さんが話している所や叩いたり撫でたりしている所が面白く、すごく楽しかったです。テレビでお笑い番組を見るより会場で観た方が迫力のある演技で良かったです。会場には人がたくさんいて少し緊張しましたが、最後まで見る事が出来て良かったです。また見に行きたいと思いました。(五十嵐梓さん)

writer:大平 理紗



3/14 卒園式



全員で手をつないで歌いました。



大好きなお父さん、お母さんに向けてメッセージ。



とても堂々として立派でした。



2/3 節分

怖ーい鬼がやって来た！



たくさん泣きました。



頑張って豆をまいたよ。



3/6 お別れ遠足



いっぱい遊んだよ。



お弁当美味しかったよ。

お別れ遠足

3月6日はお別れ遠足がありました。前日からお弁当の話や持っていくお菓子の話で盛り上がる子どもたち。当日は天気にも恵まれ、朝から皆ワクワク上機嫌でした。公園につくと、大きな遊具に目を輝かせ、夢中になって駆け回り、思いっきり楽しんでいました。待ちに待ったお弁当タイム。愛情たっぷりのお弁当に「おいしー！」「見て見て！」とどの子どもとびっきりの笑顔でした。お友だちとたくさんの楽しい思い出ができた一日となりました。

writer: 鮫島 彩未

涙、涙の卒園式

3月14日、さくら組18名の子どもたちが無事卒園致しました。0歳児クラスで担任を務めたので、より感慨深い気持ちでした。入園した5年前、とっても小さくて可愛くて私の腕の中で眠る赤ちゃんだった頃を思い出し、入場する姿に涙、卒園証書を受け取る姿に涙、歌う姿に涙、立派に成長した姿に涙が止まりませんでした。近くでずっと成長を見守ってこれたことを嬉しく思いました。ゆうかり保育園での楽しい思い出を胸に大きく羽ばたいてほしいです。

writer: 坂中 純子



それいけ!! フリスビー
見た目以上に難しいです。



節分
おにの顔をめがけて鬼たいじ。



節分②
今年も心の悪い鬼をやっつけたぞお!



スケッチホッケー
白熱した試合。間違いなく盛り上がりました。



体を動かして遊ぼう
ゴム飛びで、足を高く上げて体力作りです。



ペットボトル
中々倒れず大苦戦です。



バレンタインクッキング
チョコフォンデュ...食べ過ぎるう((+_+))



土曜日プログラム:考古歴史館にて
火起こし体験。



ファイトーいっきゅう
反復運動でボール移し。これが中々きつい。



スケッチサイエンス
静電気実験。天気によって左右され上手くいきません。



考古歴史館にて②
まが玉作り体験。



考古歴史館にて③
歴史に触れてきました。



もの当てゲーム
何が入っているかドキドキです。



みんなで協力して
一枚の壁面を仕上げました。

ドキドキ、ドキドキ。でも、なんとかなるさ!

令和元年度の1年間を振り返ると年号も変わり、1年生が10人以上もスケッチに入ってくれて、とてもにぎやかなエネルギーがあふれる1年間でした。中学校に進学するお友だちは、スケッチとはお別れになりますが、ふと思い出したときに遊びに来てほしいなと思います。みんな春からの新しい生活にドキドキ、不安があると思いますが、子どもも大人もドキドキは一緒です。

学校がコロナウイルスの影響で休校になっているの間に、スケッチでは桜の花やたんぽぽやおたまじゃくしの壁面飾りをみんなで作りました。とても良い思い出になりました。「なんとかなるさ」がスケッチの強みです。令和2年度も明るく、元気に、楽しみましょう。

writer:尾前 弥生

研修報告 『なぜ、C型就労なのか』 ～地域共生社会から考える～

「地域共生社会とは」「就労継続支援C型とは」等について、内閣府障害者差別解消法アドバイザーの又村あおい氏を講師に招き、法人内研修会が地域生活支援拠点ゆうかりで開催(1/12)されました。

「地域共生社会」とは、障害のある人もない人もお互いのことを理解・尊重して、イヤな思いをせずに気持ちよく暮らすことができる地域の実現を目指す社会のこと。また、「就労継続支援C型」の「C」はコミュニティ(Community)の頭文字で、地域に必要とされ、地域を元気にする役割に着目した事業所の在り方を「C型」と呼んでいるそうです。

例えば、地域伝統芸能の継承・地域花壇の整備・市内散歩によるパトロールなどなど。

拠点の生活介護事業所の“ばすてる”では、活動の一環として草牟田周辺の散歩を実施しています。行き交う地の住民とお互いに「こんにちは」「今日も天気がいいね」・・・と声を掛け合うようになりました。こうした何気ない毎日の散歩も視点を変えれば「C型」に繋がるのではないのでしょうか。

「福祉」と「まちづくり」を掛け合わせることで、普段の暮らしの中に幸せを見つけ、地域に必要とされる存在になれるよう“ばすてる”でも取り組んでいきたいと思えます。

writer:田代 梨菜

長寿祝い 米寿です！



3月22日、法人の会長であるT・Hが88歳の誕生日を迎え、ゆうかり学園にてささやかなお祝いの時をもちました。

会長、これからも身体に気を付けて、長生きされてください。



研修報告 同行援護従業者養成研修報告

2019年の10月に、同行援護従業者養成研修(一般過程・応用課程)へ参加しました。

座学では、障害者福祉の制度とサービス、同行援護の制度と従業者の業務、障害疾病の理解、障害者の心理、情報支援と情報提供、代読・代筆の基礎知識、同行援護の基礎知識、障害・疾病の理解、障害者の心理を学びました。

実習における『視覚障害者が、初めてのヘルパーと初めての外出をする』という設定では、基本的な介助の方法を学びました。利用者の介助をする時に、上から手をつかむことが拘束になる、という事を教わり、下から手を添える介助方法を学びました。

また、アイマスクを装着し視覚障害者の体験もしました。見えない中での行動は、ヘルパーと一緒にいても想像以上に怖く、丁寧な声かけや介助、信頼関係を構築する事の重要性を感じました。

研修に参加することで、今まで基本的な技術や相手の気持ちが分からない状態で介助していたことに気づき、見直す良い機会となりました。

writer:鳥丸 聖也

新入社員 よろしくお願ひします。

●ゆうかり学園

生活支援員/永山 真知子

●地域生活支援拠点ゆうかり

生活支援員/隈元 朝美

相談支援専門員/濱田 省吾

相談支援専門員/宮屋敷 優一

●そだち支援センター スケッチ

児童指導員/八瀬尾 理恵

退職 お世話になりました。

●ゆうかり学園

生活支援員/勤続20年 川畑 明教

生活支援員/勤続4年9か月 今村 真由美

●地域生活支援拠点ゆうかり

生活支援員/勤続2年 田代 梨菜

看護師/勤続5か月 堀 通男

●そだち支援センター スケッチ

指導員/勤続11年 福崎 竜太

経験を活かし福祉を盛り上げたい

社会福祉法人ゆうかり 監事・社会福祉法人青鳥会 事務局長 牧 紀代子

新たな季節の息吹とコロナ対策

一步外に出ると新緑に包まれ、新たな季節の息吹を感じます。眩いばかりの生命力とは裏腹に、連日のコロナ関連ニュースには胸が締め付けられる思いです。そして、施設内でクラスターを発生させない。命を守らなければならない。利用者さん、職員、皆を守らなければいけない。と緊張の日々が続きます。

悲喜こもごもの子育ては親育て

さて、私、昨年度ゆうかりさんの監事を拝命しました、同業界の青鳥会（せいちょうかい）事務局長の牧と申します。青鳥会は、吉野・吉田地区において知的、又は身体にハンディを持った方達が主な利用者様として運営している社会福祉法人です。学生、社会人と福祉とは無縁の生活を送っていましたが、父から「青鳥会に入らないか」と声をかけられて入職したのが17年前でした。生後8ヶ月の下の子を保育園に預け、福祉に対して右も左も分からぬままに就職しました。年子の男の子の育児に格闘する中、長男が1歳半頃から

「何かこの子変？」と不安を抱き、2歳で自閉症を併せ持つ知的障害と判明。今にして思えば、神様は「身をもって障害を持つ子、その親、兄弟のことを学べ！」とばかりに息子を与えて下さったのだと思います。自閉症の息子が保育園という社会に入って味わった、周りの優しさと厳しい目。兄弟児からは「なんでアイツばかり優しくするんだ！」と暴れながら涙の訴え。子供が熱を出して保育園から呼び出される度に漏れ聞こえてくる嫌味。悲喜こもごもの子育ては、正に親育てでした。

転んでもただでは起きない

そして、だんだん私も強くなりました。「転んでもただでは起きない」を胸に、今まで大変だった経験を仕事にどう活かすかを考えるようになりました。家族だけが負担を強いられることがない、家族が安心できる福祉の提供とは？子育てや介護中の職員が仕事をしやすい職場環境とは？また管理者として、職員一人一人の持つ力と情熱をどうしたら発揮できるか？等々、重要な課題に挑んでいます。コロナで転んだ（できなくなった）ことも沢山ありますが、

逆に手に掴んで立ち上がったこともあります。3月に学校が休校になった際は、職員の子供が事業所に集いました。親の仕事を目の当たりにし自然と掃除のお手伝いや利用者さんと触れ合う機会も生まれました。また今更ですが、web会議を導入しました。4月1日の新任職員研修に始まり、6つある事業所の職員会議等もwebで繋ぐことで、感染リスク軽減だけでなく、仕事の効率化、事業所の様子が分かる等の副産物があります。

共に鹿児島県の福祉を盛り上げていきたい

そして今後は、前衛的福祉を展開されているゆうかりさんに学んだことを青鳥会でも活用したいと思います。所属する法人は違えども目的は同じなので、微力ではありますが、共に鹿児島県の福祉を盛り上げていけたらとても嬉しいです。皆様、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



プロフィール

社会福祉法人ゆうかり 監事・社会福祉法人青鳥会 事務局長

【好きなもの】肉球、夕暮れ

【好きな音楽】朝はシャワーを浴びながらエアロスミス

運転中はJazz（昼はEncounter、夜はAkiko）

【苦手なもの】気まずい沈黙、整理整頓、ファイリング

私の趣味のひとつ「ドローン」。皆さん耳にするかと思いますが、私は空爆に使われる無人飛行機を連想するので使いたくない呼称です。クワッドコプターとかオクタコプターなどと羽の数で呼ぶことが多いです。最初はあまりにも高く遠くに飛ばしてしまい、制御不能になって1機失い、2機失い、恐らく4~5機はどこかへ飛んで行きました。現在は部品を集めて自作に取り掛かってます。ただ完成しても資格を持たないと法律に抵触するので庭でテスト飛行したらひとまず終了とします。休みの日は、全て忘れてそんな息抜きをしていますが、皆さんはちゃんと休めていますか。

writer:川田 晃一

= Event =

 ご家族も参加いただけます  地域の方々も参加いただけます

	ゆうかり学園	ゆうかり保育園	地域生活支援拠点ゆうかり	スケッチ
5月	誕生会 農林水産春祭り	13日 内科検診 18~23日 自由参観週間  26日 誕生会 芋の苗植え(もも組)	節分 誕生会	第1週 リクエスト活動:スケッチホッケー 第2週 リクエスト活動:ジェスチャーゲーム 土曜日プログラム(5/9)工作:万華鏡作り 第3週 体を動かして遊ぼう:スケッチドッジボール かんたんクッキング:たい焼き 第4週 ミニミニゲーム
6月	誕生会	6日 親子レクリエーション 8~13日 自由参観週間  23日 誕生会 じゃがいも堀り(さくら組)	花見ウォーキング 乳がん検診	第1週 リクエスト活動:とんとんすもう 第2週 工作 第3週 体を動かして遊ぼう:お玉リレー 第4週 水でつぼうで遊ぼう 第5週 ミニミニゲーム:しんけいすいじゃく
7月	誕生会 塚田神社六月灯 	6~11日 自由参観週間  18日 お泊り保育 28日 誕生会 ブルーベリー狩り(うめ組)	全体健診(植村病院) レントゲン健診	第1週 ミニミニゲーム:しんけいすいじゃく 第2週 工作 第3週 体を動かして遊ぼう:ふうせん/バタバタ 第4週 駄菓子屋スケッチ、夕涼み会

発行責任者 理事長 水流 源彦
ブリッジ編集委員会 松山 竜馬・大平 理紗・塚田 詞子(ゆうかり学園) 大前 希望・森重 めい(ゆうかり保育園)
尾前 弥生(スケッチ) 内 晴江・川田 晃一・藤井 美樹(地域生活支援拠点ゆうかり)

ゆうかり学園 〒891-1201 鹿児島市岡之原町1005番地 TEL 099-243-0535 FAX 099-243-0520

ゆうかり保育園 〒891-0116 鹿児島市上福元町5828番地 TEL 099-263-1775 FAX 099-263-1776

地域生活支援拠点 ゆうかり 〒890-0014 鹿児島市草牟田1丁目8-7 TEL 099-813-7183 FAX 099-813-7176

